

【事務事業調査】

事務事業名	町制50周年記念式典費	予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 001-02-01-12-003-08-01-0
担当部署	総務企画部 総務課	担当 サブリーダー	行政経営担当 福田 光久
事業の種類	新規事業		

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	町の50周年を祝う式典を4月に開催します。 宝積寺駅が2008年4月にオープンすることから、式典は4月に宝積寺駅で実施することとし、駅のオープンセレモニーを式典に抱き込むことで、インパクトをより強いものとします。 4月に「2008年は町制50周年です。みんなで祝いましょう!」というPRを起爆剤として行うことで、住民自らの創意工夫による事業を誘発します。 については、「町制50周年記念「たかねざわまちあるもの探し」事業補助」を受け皿として整備します。	町のこれまでの歴史を振り返り、魅力を再認識することで、地域への愛着を再確認し、今後の「地域自治」に向けた地盤固めとすることができます。
実績	・平成20年4月12日(土)宝積寺駅東口「ちよっ蔵広場」において、町制50周年を祝う式典及び駅東口のグランドオープンを祝うセレモニーを行いました。 ・地元行政区、TMO、商工会との連携により、単なる式典を超えた一大イベントとして、事業を執行了しました。 (4/12 式典参加者300人 イベント来場者 1,000人 4/13 イベント来場者 500人)	・ちよっ蔵広場を「過去への感謝」、「未来への希望」の象徴と位置付けて、50周年式典を執り行ったこと、式典のみならず、地元行政区(東町中区、北区、南区、天神坂)、TMO、商工会と連携したイベントを行ったことで、町内外からも多数の来場者があり、駅東口のグランドオープンのみならず、「ちよっ蔵広場」、「若者」、「音楽」という新たな資源をPRできたとともに、町のイメージアップにも効果があったと判断しています。

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
式典実施回数 (単位:回)	1回	1回	

事業費(計画)

番号	細 節	金 額
1	消耗品費	100,000
2	委託料	400,000
3		
4		
5		
6		
7		
8		
		500,000

事業費(当初予算)

番号	細 節	金 額
1	消耗品費	100,000
2	委託料	400,000
3		
4		
5		
6		
7		
8		
		500,000

事業費(実績)

番号	細 節	金 額	特記事項
1	報償金	170,000	式典・イベント出演者に対する報償金
2	消耗品費	51,423	式典会場用消耗品など
3	委託料	357,000	式典会場テント設営
4			
5			
6			
7			
8			
		578,423	

事業経費

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		500,000	
	補正予算額			
	流用額		170,000	イメージアップ事業、関係機関との連携等、当初の事業計画からの変更により、必要な予算を「政策マネジメントシステム推進費」から流用しました。
	予算現額		670,000	
決 算	決算額		578,423	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計		0	0
	差引(一般財源)	500,000	578,423	